



ヒートポンプ給湯

下呂市立金山病院

(岐阜県下呂市)

贈呈理由

建替に際し、安心・安全・省エネおよび省コストに配慮し、業務用エコキュートを採用



下呂市立金山病院

下呂市立金山病院は1944年に設立されて以来、地域の医療を支え続けてきた。旧病院の建物は70年代に建築され老朽化が顕著となったことから、より一層の医療体制拡充を目指して新築移転し、2012年8月に新たに開院した。

新築移転にあたっては、「日本一、ローコスト、ハイクオリティ」な病院づくりをコンセプトに、安全性や管理の容易さなど、さまざまな観点から検討を重ねた結果、オール

電化の採用に至った。

特に業務用エコキュートの採用は、給湯負荷を夜間シフトすることによる最大電力の抑制と省コストに貢献している。また、電化厨房ならびにニュークックチルの採用は、衛生的かつ快適な作業環境と作業効率の向上に、高圧蒸気滅菌装置への電気ボイラ組み込みは、蒸気のジャストインタイムと操作性向上に、それぞれが病院のコンセプトの一端を担っている。さらに、地域の中核病院として、地震後における機能維持のため、免震構造をも採用している。

同院では、開院後1年にわたり主要負荷の電力消費量、水使用量について計測を行った。その結果を元に運用改善を加え、開院後においてもさらなる「ローコスト、ハイクオリティ」に向けた取り組みを続けている。

今後も地域医療を多面的に支える中核病院として、医療の充実に貢献するとともに運営コスト抑制との両立を目指している。



業務用エコキュート

下呂市立金山病院

所在地：岐阜県下呂市金山町金山973-6
 建築設計：(株)東畑建築事務所
 建築施工：戸田建設(株)
 蓄熱設備設計：(株)東畑建築事務所
 蓄熱設備施工：戸田建設(株)
 延床面積：6,954㎡
 竣工：2012年(新設)

■蓄熱設備概要

業務用エコキュート 20kW×2台(昭和鉄工)
 貯湯槽：10㎡